



北川建材工業(株)

御中

2022年07月度～2022年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポゾリス No.70-250
種類 AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10 以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	48	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	-60 ~ +90	+5	+5
		終 結	-60 ~ +90	+5	+10
経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—	
	空気量 %	— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	123	119
		材齢28日	110 以上	117	118
	長さ変化比 %	120 以下	99	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	97	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.20 kg/m^3 性能確認試験 3.19 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ホゾリスソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl-)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.01 %	3.19 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.01 kg/m ³	0.6 %	3.19 kg/m ³	0.02 kg/m ³

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ホゾリスソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.04 ~ 1.08	1.06

注記. この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 $250\text{ml}/\text{C}=100\text{kg}$ (原液換算)



北川建材工業(株)

御中

2022年07月度～2022年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポゾリス No.8-250
 種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10 以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	56	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始発	+60 ~ +210	+80	+85
		終結	0 ~ +210	+85	+90
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空気量 %		— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	120	122
		材齢28日	110 以上	118	121
	長さ変化比 %	120 以下	104	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	96	—	

- 注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.31 kg/m^3 性能確認試験 3.30 kg/m^3
 注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月の試験結果である。
 注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.03 %	3.30 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.02 kg/m ³	0.5 %	3.30 kg/m ³	0.02 kg/m ³

- 注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月の試験結果である。
 注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.08 ~ 1.12	1.10

- 注記. この表に表示している試験値は、2022年06月の試験結果である。
 注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.25% (粉末換算)

北川建材工業(株)

御中

2022年07月度～2022年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポリヒード 15S
 種類 AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	10 以上	15	15	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	52	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	-60 ~ +90	+55	+45
		終 結	-60 ~ +90	+60	+45
経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—	
	空気量 %	— 以内	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	131	125
		材齢28日	110 以上	120	114
	長さ変化比 %	120 以下	100	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	95	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.00 kg/m^3 性能確認試験 3.00 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl^-)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.02 %	3.00 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.04 kg/m^3	0.7 %	3.00 kg/m^3	0.02 kg/m^3

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm^3 , 20℃)	1.01 ~ 1.13	1.07

注記. この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX1.0%

北川建材工業(株)

御中

2022年07月度～2022年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポリヒード 15SR
 種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	10 以上	15	15	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	64	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	+60 ~ +210	+95	+115
		終 結	0 ~ +210	+95	+120
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空気量 %		— 以内	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	133	124
		材齢28日	110 以上	120	122
	長さ変化比 %	120 以下	100	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	93	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.00 kg/m^3 性能確認試験 3.00 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.01 %	3.00 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.04 kg/m ³	1.0 %	3.00 kg/m ³	0.03 kg/m ³

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ホゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.01 ~ 1.13	1.08

注記. この表に表示している試験値は、2022年06月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX1.0%



北川建材工業(株)

御中

2022年07月度～2022年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターグレニウム SP8SV
 種類 高性能AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	18 以上	18	18	
	ブリーディング量の比 %	60 以下	16	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始発	-60 ~ +90	+35	+10
		終結	-60 ~ +90	+25	+20
	経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	4.0	3.5
空気量 %		± 1.5 以内	-0.7	-0.7	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	125 以上	155	127
		材齢28日	115 以上	139	122
	長さ変化比 %	110 以下	96	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	97	—	

- 注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.15 kg/m^3 性能確認試験 3.15 kg/m^3
 注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年05月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年05月の試験結果である。
 注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.01 %	3.15 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.03 kg/m ³	0.8 %	3.15 kg/m ³	0.03 kg/m ³

- 注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年05月の試験結果である。
 注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.03 ~ 1.12	1.05

- 注記. この表に表示している試験値は、2022年05月の試験結果である。
 注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

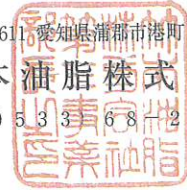
北川建材工業㈱

御中

〒443-8611 愛知県蒲郡市港町2番5号

竹本油脂株式会社

☎(0533)68118



種類 AE減水剤 標準形 (I種)

商品名 チューポールEX60

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	10以上	15	15	
	ブリーディング量の比 %	70以下	48	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	—	—	—	
	凝結時間の差 分	始発	-60~+90	+30	+30
		終結	-60~+90	+30	+40
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
空気量 %		—	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	—	—	
		材齢2日(5℃)	—	—	
		材齢7日	110以上	125	125
		材齢28日	110以上	116	115
	長さ変化比 %	120以下	98	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	94	—	

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.00 kg/m^3 性能確認試験 3.00 kg/m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。
ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1 m^3 当たりの 化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.01 %	3.00 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.07 kg/m^3	2.3 %	3.00 kg/m^3	0.07 kg/m^3

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューポールEX60の品質

化学混和剤中の含有量		密度 ($\text{g}/\text{cm}^3, 20^\circ\text{C}$)	
塩化物イオン (Cl^-) 量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.01 %	2.3 %	1.06 ~ 1.12	1.086

注記 この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

北川建材工業㈱

御中

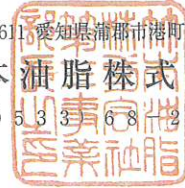
種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

商品名 チューポールEX60R

〒443-8611 愛知県蒲郡市海町2番5号

竹本油脂株式会社

☎ (0533) 6812118



1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	10以上	15	15	
	ブリーディング量の比 %	70以下	52	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	—	—	—	
	凝結時間の差 分	始発	+60～+210	+90	+80
		終結	0～+210	+80	+80
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
空気量 %		—	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	—	—	
		材齢2日(5℃)	—	—	
		材齢7日	110以上	126	126
		材齢28日	110以上	116	116
	長さ変化比 %	120以下	97	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	94	—	

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.00 kg/m^3 , 性能確認試験 3.00 kg/m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。
ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年8月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1 m^3 当たりの 化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.01 %	3.00 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.06 kg/m^3	2.0 %	3.00 kg/m^3	0.06 kg/m^3

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年8月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューポールEX60Rの品質

化学混和剤中の含有量		密度 (g/cm^3 , 20℃)	
塩化物イオン (Cl^-) 量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.01 %	2.0 %	1.06 ~ 1.12	1.082

注記 この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

北川建材工業㈱

御中

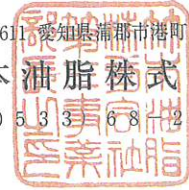
種 類 高性能AE減水剤 標準形 (I種)

商品名 チューポールHP-11

〒443-8611 愛知県蒲郡市港町2番5号

竹本油脂株式会社

☎ (0533) 681118



1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フ レ ッ シ ユ コ ン ク リ ー ト	減 水 率 %	18以上	19	19	
	ブリーディング量の比 %	60以下	19	—	
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ³	—	—	—	
	凝結時間の差 分	始 発	-60~+90	+10	+10
		終 結	-60~+90	±0	+10
	経時変化量	スランプ cm	6.0以下	4.5	5.0
空気量 %		±1.5以内	-0.7	-0.9	
硬 化 コ ン ク リ ー ト	圧 縮 強 度 比 %	材 齢 1 日	—	—	
		材 齢 2 日 (5℃)	—	—	
		材 齢 7 日	125以上	152	151
		材 齢 28 日	115以上	136	135
	長 さ 変 化 比 %	110以下	97	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	90	—	

注記1 1 m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 2.80 kg/m³ 性能確認試験 2.80 kg/m³

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年 3月の試験結果である。
ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年 10月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2020年 9月に竹本油脂株式会社 で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl⁻) 量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1m ³ 当たりの 化学混和剤の使用量	試 験 値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00 %	2.80 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.05 kg/m ³	1.9 %	2.80 kg/m ³	0.05 kg/m ³

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年 3月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2020年 9月に竹本油脂株式会社 で実施した試験結果である。

3. チューポールHP-11の品質

化学混和剤中の含有量		密度 (g/cm ³ , 20℃)	
塩化物イオン (Cl ⁻) 量	全アルカリ量	規 格 値	試 験 値
0.00 %	1.9 %	1.03 ~ 1.11	1.073

注 記 この表に表示している試験値は、2022年 3月の試験結果である。

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

北川建材工業㈱

御中

種類 AE減水剤 標準形 (I種)

商品名 チューポールEX20

〒443-8611 愛知県蒲郡市海町2番5号

竹本油脂株式会社

☎(0533)68118



1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	10以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70以下	55	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	—	—	—	
	凝結時間の差 分	始発	-60~+90	+10	+10
		終結	-60~+90	+10	+5
経時変化量	スランプ cm	—	—	—	
	空気量 %	—	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	—	—	
		材齢2日(5℃)	—	—	
		材齢7日	110以上	118	118
		材齢28日	110以上	114	114
	長さ変化比 %	120以下	98	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	92	—	

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.60 kg/ m^3 性能確認試験 0.60 kg/ m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。
ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1 m^3 当たりの 化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/ m^3 以下	0.00 kg/ m^3	0.03 %	0.60 kg/ m^3	0.00 kg/ m^3
全アルカリ量	0.30 kg/ m^3 以下	0.03 kg/ m^3	5.7 %	0.60 kg/ m^3	0.03 kg/ m^3

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューポールEX20 (20%溶液) の品質

化学混和剤中の含有量		密度 ($\text{g}/\text{cm}^3, 20^\circ\text{C}$)	
塩化物イオン (Cl^-) 量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.01 %	1.1 %	1.04 ~ 1.06	1.051

注記 この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

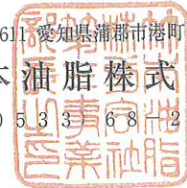
北川建材工業㈱

御中

〒443-8611 愛知県蒲郡市海町2番5号

竹本油脂株式会社

☎(0533)681118



種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

商品名 チューポールNR20

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70以下	52	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	—	—	—	
	凝結時間の差分	始発	+60～+210	+80	+80
		終結	0～+210	+85	+80
経時変化量	スランプ cm	—	—	—	
	空気量 %	—	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	—	—	
		材齢2日(5℃)	—	—	
		材齢7日	110以上	118	119
		材齢28日	110以上	114	115
	長さ変化比 %	120以下	98	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	92	—	

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.60 kg/m^3 性能確認試験 0.60 kg/m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。
ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年8月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.01 %	0.60 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.03 kg/m^3	4.8 %	0.60 kg/m^3	0.03 kg/m^3

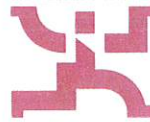
注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年8月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューポールNR20 (20%溶液) の品質

化学混和剤中の含有量		密度 ($\text{g}/\text{cm}^3, 20^\circ\text{C}$)	
塩化物イオン(Cl^-)量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.00 %	1.0 %	1.04 ～ 1.06	1.051

注記 この表に表示している試験値は、2022年2月の試験結果である。



〒140-0014

東京都品川区大井1-20-16

リシェ大井 803号室

フォスロックマツト株式会社



北川建材工業株式会社 御中

2022年7月度-12月度 コンクリート用化学混和剤 (JISA 6204) 試験結果報告書

品名 オーラミックス (Auramix) 150

種類 AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリート試験結果

	項目		JIS A 6204 による既定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュ コンクリート	減水率 %		10 以上	15	15
	ブリーディング量の比 %		70 以下	46	—
	凝結時間の差 分	始発	-60~+90	+40	+40
		終結	-60~+90	+30	+35
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
空気量 %		—	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢 7 日	110 以上	125	119
		材齢 28 日	110 以上	118	114
	長さ変化比 %		120 以下	96	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	84	—

注記 1 1m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 2.10kg/m³、性能確認試験 2.40kg/m³

(注) セメント質量に対する化学混和剤の使用量 形式評価試験 C×0.7%、性能確認試験 C×0.8%

注記 2 性能確認試験は6ヶ月毎に実施し、この表に表示している試験値は、2022年5月の試験結果である。ただし、圧縮強度の性能確認試験は年に1回実施し、この表に表示している試験値は2022年5月の試験結果である。

注記 3 この表に表示している形式評価試験値は、2016年11月に韓国 SGS 社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl⁻) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による既定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤の含有量	1m ³ 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン (Cl ⁻)	0.02kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00%	2.40 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30kg/m ³ 以下	0.05 kg/m ³	1.60%	2.40 kg/m ³	0.04 kg/m ³

注記 1 性能確認試験は6ヶ月毎に実施し、この表に表示している試験値は2022年5月の試験結果である。

注記 2 この表に表示している形式評価試験値は、2016年11月に韓国 SGS 社で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	既定値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.04 ~ 1.10	1.06

注記 この表に表示している試験値は、2022年5月の試験結果である。



〒140-0014

東京都品川区大井 1-20-16

リシェ大井 803 号室

フォスロックマツト株式会社



北川建材工業株式会社 御中

2022年7月度～12月度 コンクリート用化学混和剤 (JISA6204) 試験結果報告書

品名 オーラミックス (Auramix) 158

種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

1. コンクリート試験結果

	項目		JISA6204による既定値	形式評価試験値	性能確認試験値
	フレッシュ コンクリート	減水率 %		10以上	15
ブリーディング量の比 %		70以下	50	—	
凝結時間の差 分		始発	+60 ~ +210	+75	+95
		終結	0 ~ +210	+80	+120
経時変化量		スランプ cm	—	—	—
	空気量 %	—	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢7日	110以上	130	124
		材齢28日	110以上	121	120
	長さ変化比 %		120以下	100	—
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	94	—	

注記1 1m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 2.40kg/m³、性能確認試験 2.40kg/m³

(注) セメント質量に対する化学混和剤の使用量 形式評価試験 C×0.8%、性能確認試験 C×0.8%

注記2 性能確認試験は6ヶ月毎に実施し、この表に表示している試験値は、2022年5月の試験結果である。ただし、圧縮強度の性能確認試験は年に1回実施し、この表に表示している試験値は2022年5月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験値は、2018年5月に(一財)日本建築総合試験所で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl⁻) 量及び全アルカリ量

項目	JISA6204による既定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤の含有量	1m ³ 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン (Cl ⁻)	0.02kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.04%	2.40kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30kg/m ³ 以下	0.02 kg/m ³	0.60%	2.40kg/m ³	0.01 kg/m ³

注記1 性能確認試験は6ヶ月毎に実施し、この表に表示している試験値は2022年5月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験値は、2018年5月に(一財)日本建築総合試験所で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	既定値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.05 ~ 1.12	1.09

注記 この表に表示している試験値は、2022年5月の試験結果である。